

学校評価アンケート集計結果と比較・考察

○アンケート回収総計 606通

全家庭数

708

回答率 85.6%

○平均3.5以上を斜線、3.0未満を網掛

問1 学年・学級目標を意識して学校生活を送ることができている。

児童平均

教師は、学校教育方針をもとに学年・学級目標を定めて指導を行っている。学校の教育方針が保護者や児童に浸透していくよう、学校だよりや学年・学級だより等で発信したり、夏の個別面談や懇談会(本年度2回実施)や学級開き、前後期の始業・終業式等で子供たちにも伝えたりするなど、様々な機会を通して実践している。今後も、学年・学級間で連携を図り、教育活動を進めていきたい。

3.2

校長の経営方針を理解し、学年・学級経営に生かそうと努めた。

3.6

←教師平均

学校の教育方針に共感でき、教育活動全般に満足している。

3.3

←保護者平均

問2 学習中は、先生や友達の話をよく聞き、自分の考えを積極的に発表することができる。

児童平均

「進んで考え、表現し、主体的に学びを深め合う児童の育成」を校内研修のテーマとして計画的な指導・改善に取り組んでいる。本年度は算数科を中心として「数学的な表現を用いる活動」に力を入れている。6年間を通して「めあて」と「まとめ」を明確にしたノート作りをすることにより、自分の考えを表現し、見直しをもって課題解決ができるようになってきた。小中一貫型の特性を生かし9ヶ年を通じた学力向上の取組を行っている。

3.0

学力の向上、小中連携に向けて積極的に取り組んだ。

3.3

←教師平均

学校は、特色ある教育活動(学力の向上・小中連携・開かれた学校)を行っている。

3.2

←保護者平均

問3 いじめを「しない」「させない」ように努力している。

児童平均

児童・教師の評価からいじめの対策については、迅速な対応で問題解決にあたっていることがうかがえる。今後は、保護者や外部に対しても事実をもとに学校の対応について明確に知らせるとともに、連携を図っていく必要がある。「学校が楽しかった」と言える良好な人間関係を築く環境づくりに努めるとともに、子供たちの心の状況を把握しながら、保護者と連絡を密にしていこう。

3.4

いじめのない学年・学級作りに取り組んだ。

3.7

←教師平均

学校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。

3.1

←保護者平均

問4 休み時間は、次の学習の準備をすませ、チャイムが鳴ったら席についている。

児童平均

昨年度から週日課(木曜日課)変更になったが、時間を守って行動し学校生活を送ることができている。子供たちはチャイムや放送、時計を意識して声をかけ合う姿が見られる。6年生は中学生と同様に学習や清掃活動前の1分間黙想が定着している。今後も全職員で時間を意識して行動する力を身に付けるための指導を継続する。

3.3

校内外問わず、児童の生活面の指導をきちんと行った。

3.4

←教師平均

学校は、校内外問わず生活面の指導をきちんと行っている。

3.2

←保護者平均

問4 靴棚の靴をそろえたり、トイレのスリッパを並べたりすることができる。

児童平均

靴棚の靴を揃えることはできており、低学年からしっかりと身に付いている。反面、トイレのスリッパ並べはまだ十分にできていない。教師の声かけや称賛を励みに頑張る子どもが増えてきていることから、引き続き「靴を揃える」意識を高める指導を行っていく。

3.3

校内外問わず、児童の生活面の指導をきちんと行った。

3.4

←教師平均

学校は、校内外問わず生活面の指導をきちんと行っている。

3.2

←保護者平均

問4 忘れ物(学習用具・はてなぼ など)をしないように気をつけて生活している。

児童平均

学習用具については、毎日連絡帳に時間割と持参物を書かしている。また、学級通信で保護者に協力を呼びかけている。その成果もあり、学習用具の忘れは少ない。生活委員会の活動で「ハンカチ・ティッシュ・名札・マスク」調べの結果を屋の放送で紹介することで、励みとなり学級の目標の一つとなって取り組んでいる。改善が必要な児童には家庭との連携を図りながら粘り強く指導している。

3.4

校内外問わず、児童の生活面の指導をきちんと行った。

3.4

←教師平均

学校は、校内外問わず生活面の指導をきちんと行っている。

3.2

←保護者平均

問5 家庭学習(宿題・自主学習)に毎日取り組むことができている。

児童平均

各家庭の協力もあり、家庭学習の習慣はほとんどの子供が身に付いている。各学年の発達段階に応じて基礎学力の向上をの定着を図るために、学習量や内容の精選に努めるとともに、よい取組や頑張りを称賛したり、学級だより等で知らせたりして感化していく。

3.5

学習内容の定着を図るための課題(宿題・自主学習)を出した。

3.6

←教師平均

学校は、学習内容の定着を図るための課題(宿題・自主学習)を出している。

3.4

←保護者平均

問6 先生は、勉強をわかりやすく教えてくれる。

児童平均

子どもは日々の授業に意欲をもって取り組み、満足できるものになっているようである。教師は授業研究や日々の教材研究に一層努め、「わかった。できた。」をどの子も味わえることができる授業づくりを行っていく。また、必要に応じて個別指導を今後も継続して行っていく。

3.6

児童理解に努め、個に応じたわかりやすい授業づくりに努めた。

3.4

←教師平均

教職員は、子どもをよく理解し、個に応じたわかりやすい授業を行っている。

3.3

←保護者平均

問7 先生は、がんばったことや善い行いをほめてくれる。

児童平均

全職員で子供たちの良さを様々な場面で見逃すことなく称賛し、情報を共有しながら指導する取組が成果を上げている。また、学級通信や連絡帳で発信することで保護者に紹介する機会を増やしている。

3.5

一人ひとりの子どもの能力や特性に応じた対応をし、伸ばそうと努力した。

3.3

←教師平均

教職員は、努力を認め、子どもの能力に応じた対応をし、伸ばそうと努力している。

3.3

←保護者平均

問8 先生は、困ったときなどに話を聞いてくれる。悪い言葉遣いや行動を指導してくれる。

児童平均

学校生活の中で、子供の表情や行動や会話を通して些細な変化を見落とさないようして、早期発見に努めた。トラブルや問題行動があった場合には、子供たちの話をじっくりと聞き、必要に応じて保護者に連絡するなど早期解決を図った。子供たちがいつでも気軽に相談できる信頼関係を更に築いていく。

3.6

子どもの悩みや相談ごとに親身になって応じた。

3.5

←教師平均

教職員は、子どもの悩みや相談ごとに親身になって応じている。

3.3

←保護者平均

問9

児童平均

学校は、気になることがあれば、迅速に連絡を行い早期対応に努めている。また、保護者からの相談にも管理職をはじめ同学年でしっかりと話し合い、丁寧な対応を行っている。今後も家庭との連携を密に取り、信頼関係の構築を図っていく。

家庭への連絡や報告をきめ細やかに行った。

3.5

←教師平均

教職員は、家庭への連絡や報告をきめ細やかに行っている。

3.3

←保護者平均

問10 毎日楽しく登校している。		子どもたちは、好ましい友達関係があり、楽しく登校している。	子どもたちは、好ましい友達関係があり、楽しく登校している。
児童平均	学級や校内でのトラブルはその日に解決し、不安な気持ちで下校することのないよう努めている。次の日に明るい気持ちで登校できるように相談に乗ったり、指導をしたりしている。今後も支持的風土のある「楽しい学級」作りに努めながら、様々な場面で自己肯定感を高める取組を重ねたい。	3.2 ←教師平均	3.4 ←保護者平均
3.3			
問11 だれに対しても、気持ちのよいあいさつや言葉遣いをしている。		子どもたちは、誰にでも気持ちのよいあいさつや言葉遣いができている。	子どもたちは、誰にでも気持ちのよいあいさつや言葉遣いができている。
児童平均	「あいさつ」を重点目標に取り組んでいるが、学校外や地域・家庭では十分に成果が表れていない。校内では、元気に挨拶できる子も増えてきているが、「自分から、進んで」することは十分にない。全職員で子供たちに声をかけ指導を継続するとともに、自らあいさつをする姿を子供たちに示していく。6年生は中学生を手本に、あいさつに取り組むことができるようになった。	2.5 ←教師平均	2.8 ←保護者平均
3.2			
問12 歯磨きや手洗い、うがいなどがしっかりできている。		子どもたちは、健康に気がかけている。(歯磨き・手洗い・うがい など)	子どもたちは、健康面に気がかけている。(歯磨き・手洗い・うがいなど)
児童平均	新型コロナ感染予防もあり、手洗い・マスク着用を徹底を図っている。給食後に放送委員会で歯磨きタイムを知らせたり、掃除の後に手洗いの音楽を流したりすることで習慣化している。今後も子供・職員の健康安全維持のため指導を徹底していく。	3.1 ←教師平均	3.3 ←保護者平均
3.6			
問13 地域の行事に積極的に参加している。		子どもたちは、PTAや地域主催の行事等に進んで参加している。	子どもたちは、PTAや地域主催の行事等に進んで参加している。
児童平均		#DIV/0! ←教師平均	#DIV/0! ←保護者平均
#DIV/0!			
問14 清掃や当番の仕事をがんばっている。		学校は清掃が行き届き、学習をするのにふさわしい環境になっている。	学校は清掃が行き届き、学習をするのにふさわしい環境になっている。
児童平均	子供たちは、決められた時間・場所を守って清掃活動に取り組んでいる。しかし、「無言掃除」「最後までていねい」など教師はより細かな願いをもって指導を行うことから、評価に差が見られる。「無言掃除」を目標に取り組んでいるが十分にない。場所に応じた掃除の仕方や意義について学年に応じた指導を継続する。	3.0 ←教師平均	3.3 ←保護者平均
3.6			
問15 安全に気をつけて学校生活を送っている。(道具の安全な使い方・正しい廊下歩行など)		学校は、校内の危険箇所への配慮があり、安全に生活を送ることができる環境を整えている。	学校は、校内の危険箇所への配慮があり、安全に生活を送ることができる環境を整えている。
児童平均	毎月1回、学校設備の安全点検を行っている。長期休業前には、複数で点検を行うなど日頃から気付いた箇所を報告し点検・修繕し事故防止に努めている。また、移動教室は、「並んで・静かに」を合言葉に廊下歩行に取り組んでいる。しかし、休み時間になると廊下で遊んだり、走ったりしている様子があり、安全指導の徹底を図っている。	3.5 ←教師平均	3.3 ←保護者平均
3.4			
問16 友達の嫌がることを言ったりしりせず、だれとも仲良くしている。		学校では、命や人権を大切に教育に積極的に取り組んでいる。	学校では、命や人権を大切に教育に積極的に取り組んでいる。
児童平均	道徳の時間を中心として「いのちの大切さ」「思い合う心」等について全教育活動のあらゆる場面で、指導を行っている。「いのちを見つめる週間」や「人権週間」を通して、命の尊さや友達や家族、周りの人の大切さを考える機会をつくっている。また、よくない言葉を使ったり、思いやりのない行動を見せたりする場面もあり、共通理解を図って指導を継続している。	3.3 ←教師平均	3.4 ←保護者平均
3.4			
問17		学校は、ホームページや学校だより、学年だより等で学校の様子をわかりやすく伝えている。	学校は、ホームページや学校だより、学年だより等で学校の様子をわかりやすく伝えている。
児童平均	学校だより、学年・学級だよりで、行事予定だけでなく、各学年の取組や子供たちの学習の成果、生活の様子など教育活動を発信している。また、安心・安全メールでは災害時の連絡や行事変更、各学年の連絡を迅速に配信し伝えることができている。ホームページに関しては、本年度の行事が少なかったこともあり各学年更新ができていない。内容を検討しながら更新していく。	3.3 ←教師平均	3.2 ←保護者平均
問18		学校は、学校行事等で、保護者や地域の人たちが、来校する機会を多く設けている。	学校は、学校行事等で、保護者や地域の人たちが、来校する機会を多く設けている。
児童平均	コロナ感染対策のため、参観日が9月と11月の2回の実施となった。また、運動会は中学校で行うなど多くの制限の中、参観していた。例年行われていた地域の方との交流も中止となり残念であった。今後、新しい形の交流ができないか模索していきたい。	3.3 ←教師平均	3.3 ←保護者平均
問19		学校は、地域の行事をよく理解し、協力している。	学校は、地域の行事を理解し、協力的である。
児童平均	コロナ感染症の影響でほとんどの地域行事が中止となり、参加・協力することができなかった。	3.3 ←教師平均	3.3 ←保護者平均
問20		学校は、地域と連携をとり、校区内の安全や交通事故防止に配慮している。	学校は、地域と連携をとり、校区内の安全や交通事故防止に配慮している。
児童平均	安全ボランティアの地域見守り隊や交通当番の方々と連携しながら、登下校の見守り、交通安全指導、引率等を行うことができている。全校一斉下校の日や悪天候の日は、学童やお迎えの車で校門付近が混雑してしまい児童が安全に歩行できない。また、一般の通行車両にも迷惑が掛かっている。児童の登下校の時間帯に保護者の送迎による正門付近での停車はご遠慮いただきたい。	3.5 ←教師平均	3.4 ←保護者平均
問21		学校は、様々な機会を通して、小中連携の取組への理解を促している。	学校は、様々な機会を通して、小中連携の取組への理解を促している。
児童平均	小中一貫型教育4年目を迎えた。コロナ感染症対策を考えながら、6年生の研修授業を直接参加者とりモート参観者に分けて実施。また、小中合同の研修会もリモート会議を行うなど継続した連携に取り組んでいる。中学校での英検や漢検の受験者も増えており意欲的に挑戦する子供が増えている。今後も、小中一貫型教育の良さを生かし学力の向上、中学校へのスムーズな移行を進めていく。	3.3 ←教師平均	3.3 ←保護者平均
問22		運動会の実施日程について	
児童平均	半日開催を希望されている回答が半数以上ありました。「どちらでもよい」の解答と合わせると8割を超えます。貴重なご意見を参考に今後、検討していきます。	半日実施でよい 52.5%	どちらでもよい 27.6%
			一日実施がよい 19.9%